

NINOMIYA RECRUIT



Challenge & Agile



二宮町

二宮町ってどんな町？



二宮町は、神奈川県西南部に位置し、東京からの距離は約 70 キロメートルです。東は大磯町、北は丹沢連峰を背に中井町、西は中村川をはさんで小田原市、南は白砂青松と紺青の海原「相模湾」に面しています。

町の形状はおおよそ三角形で、南部は東西の幅 3.3 キロメートル、北に進むにしたがって狭くなり、南北は 3.8 キロメートル、総面積 9.08 平方キロメートルです。地形的には山地部と平野部とのバランスがとれていて、町を東西に分断するかのようには 2 級河川の葛川が流れています。

町の東西には東海道本線、東海道新幹線、国道 1 号線、西湘バイパスと小田原厚木道路が走り、南北には県道秦野二宮線があって、それぞれ町道と連結し住民の利便に供されています。

気候は温暖で、豊富な自然と新鮮な海の幸山の幸に加え、純朴な風土とすばらしい生活環境です。

Ninomiya's Photo



— 豊かな自然と心を育み、人から人へつなぐ笑顔の未来 —

二宮町総合計画

「第6次二宮町総合計画」は、町のこれからのあるべき姿（10年後の将来像）を描き、その将来像を実現するため、総合的・計画的に進めていくための「設計図」です。



重点的方針

1

公共施設の利便性、機能性を高めるまちづくり

人口減少・少子高齢化社会を見据え、各機能を集約し、利便性を高めた施設への再編を進めます。

2

子どもの笑顔がかがやく、子育てと教育のまちづくり

未来を担う子どもたちが、町の豊かな自然の中で健やかに成長し生きる力を身につけられるよう、妊娠から出産、子育て、教育と切れ目なく支援するとともに、二宮らしい教育環境を整備します。

3

気候変動対策による持続可能なまちづくり

地球規模の環境問題が深刻化する中、町民一人ひとりが「地球規模で考えて、足元から取り組む」意識の向上と行動の変容に向け、さまざまなパートナーシップのもとで取り組みます。

4

誰もが自分らしく安全・安心に暮らせるまちづくり

町民全員が一人ひとりの多様性を尊重し、誰一人取り残さない社会、自分らしくいきいきと暮らし続けられるインクルージョンの精神を持った社会の実現を目指します。

5

活力があふれる、選ばれるまちづくり

人口減少がもたらす地域経済の縮小を克服するため、町の特徴や資源を活用した創意工夫によるビジネスモデルの構築や農地の有効活用を支援し、観光とも連携した経済活性化を進めます。

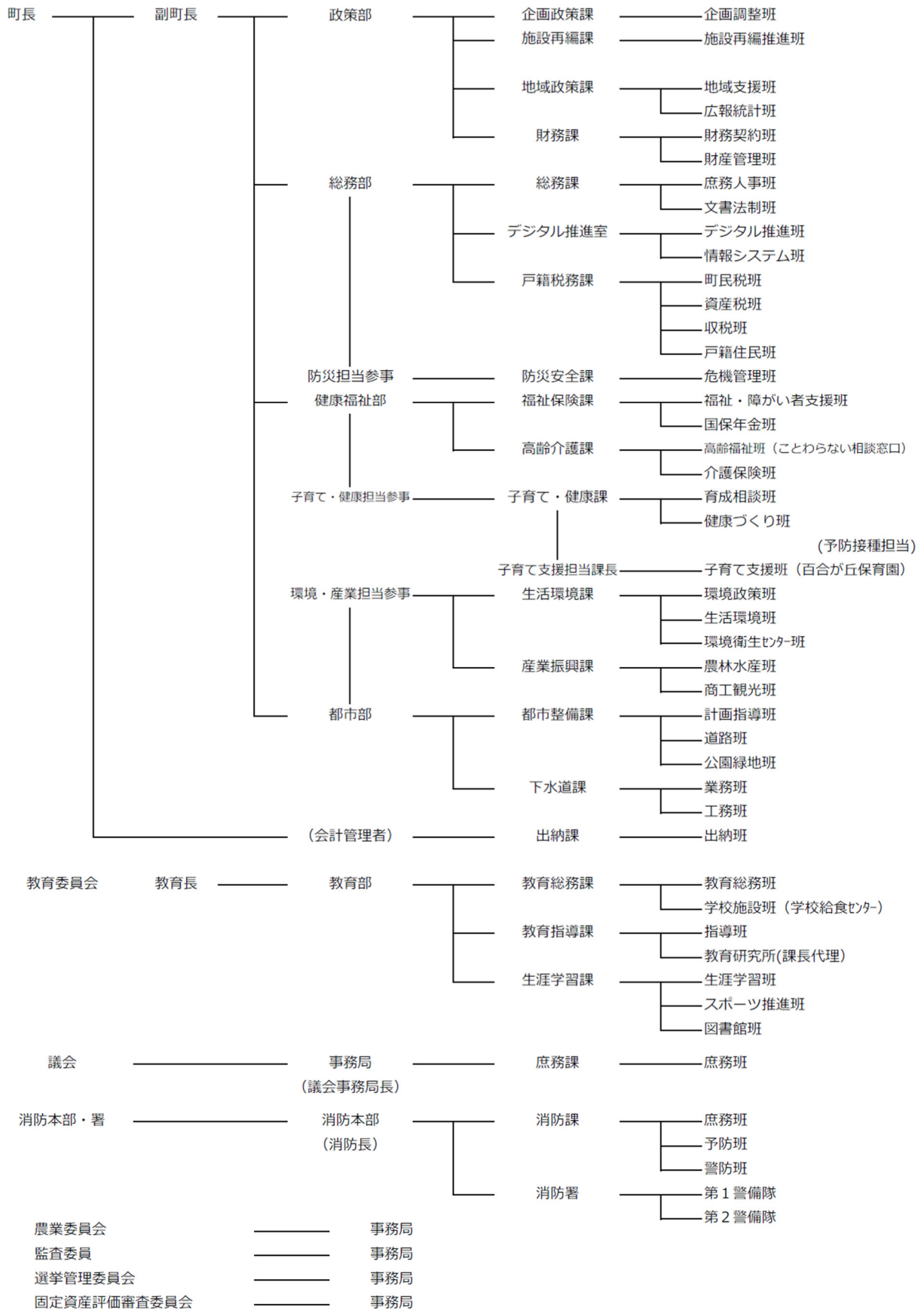
6

新しい時代に向けて、しなやかに対応するまちづくり

人口減少・少子高齢化の継続的な進行と、常に変化する社会情勢に適切に対応しながら、持続可能な行政運営のため、「組織力の強化」と「財政基盤の強化」、「多様な主体との連携の強化」を3本柱に、行財政改革を進めます。

二宮町の組織図

二宮町行政組織図（令和6年4月1日）〔町長部局：4部15課1室1担当課33班1担当〕



勤務条件・福利厚生・研修等

初任給（令和6年4月1日時点）

学歴	給与（地域手当を含む）		
	事務職・技術職	消防職	保健師
大学卒	207,972 円	218,996 円	214,544 円
短大卒	192,708 円	207,972 円	
高校卒	181,154 円	192,708 円	

※このほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当、時間外勤務手当などが、条件に応じて支給されます。

※民間企業などで職務経験がある場合、経歴加算をした給与を支給します。

勤務条件 ※勤務時間や休日などは、配属先によって異なる場合があります。

〔勤務時間〕 午前8時30分から午後5時15分まで

〔休日〕 土曜日、日曜日、国民の祝日、年末年始（12月29日から1月3日まで）

〔休暇〕 年次有給休暇、病気休暇、慶弔などの特別休暇、介護休暇等の休暇制度、育児休業等の休業制度があります。

年次有給休暇の平均

取得日数（令和4年度）

8.5日

福利厚生

健康維持・管理 定期健康診断の実施や人間ドックの費用助成を行っています。

年金・健康保険等 市町村共済組合（健康保険、年金、住宅貸付などの各種貸付制度、福利厚生施設利用助成、出産等の給付事業などの充実した制度）に加入するとともに、生命（損害）保険や貯金制度、財形制度なども扱っています。

職員互助会

会員の親睦、扶助及び元気回復を図ることを目的として発足しました。毎年、親睦旅行やボウリング大会などの催しを行っています。

研修等

多様化・複雑化する行政需要や新たな課題に主体的かつ迅速に対応し、成果を出しうる職員を育成するため、さまざまな職員研修を実施しています。

新採用職員研修、職員OA研修、eラーニング研修、職員健康管理研修、派遣研修 等

メンター制度

先輩職員が後輩職員の申出等を受けて助言等の支援を行う仕組みとして、「メンター制度」を導入しています。

職場環境への円滑な適応、能力開発、仕事と生活の両立等に向けて、上司や人事主管課の役割を補うものとして活用されています。

採用試験スケジュール・実績

採用試験スケジュール（例年）※各年の状況により異なります

8月

受験案内公開 ・ 申込受付

10月上旬

第1次試験 筆記試験

下旬

第2次試験 面接試験

11月

第3次試験 個別面接試験

12月

最終合格者決定

令和5年度採用試験（令和6年4月1日採用）実績

試験区分	申込者	受験者	最終合格者	倍率
一般事務	102	75	2	37.5
消防職	40	27	1	27
保健師	1	1	1	1
土木技師	2	2	2	1

令和4年度採用試験（令和5年4月1日採用）実績

試験区分	申込者	受験者	最終合格者	倍率
一般事務	110	81	6	13.5
消防職	61	41	2	20.5
保健師	1	1	0	—
土木技師	5	5	0	—

01

総務課 庶務人事班

森 一華（令和3年度採用）

一般事務



どんな仕事をしているの

総務課では、主に職員の共済組合に関することや、職員の人材育成に関する研修の企画調整などを行っています。また、二宮駅南口に建立する「ガラスのうさぎ」像が象徴するように、平和事業として「ガラスのうさぎ平和と友情のつどい」のイベント運営の業務も行っています。「ガラスのうさぎ像平和と友情のつどい」では、様々な平和事業を行っている団体や、千羽鶴を作成してくれる住民の方などに協力いただきながら、事業を進めています。世界に目を向けると戦争が起きている地域もある中で、平和事業を進めていく重要性を改めて感じながら、町民の皆様をはじめ、多くの方に平和を大切にする心や、思いやりのこころを育むことのお役に立てればと思っています。

仕事のやりがいは何ですか

職員に関する業務を中心に行っているのですが、職員の方からの共済組合関係などの問い合わせが多いですが、様々な制度があり、すぐに回答できないこともあります。そんな時は、自分自身でも調べることはもちろんですが、先輩職員や関係部署の方に聞きながら、業務を行っています。その中で、様々な年代の職員と関わることにより、かなり早い段階からほとんどの職員の顔と名前が一致し、そのことで、スムーズなコミュニケーションをとることが出来ました。今では、様々な制度も理解できるようになり、少しだけですが職員の方々の役に立っていることが実感できるようになりました。

皆様へのメッセージ

二宮町は職員数が230人程度であり、職員同士で顔の見える関係性が築きやすい町です。アットホームな雰囲気の中で、様々な話し合いをしながら、職員が一丸となって、町民が住みやすい、住み続けたいと思ってもらえるようなまちづくりを進めています。ぜひ、皆さまと一緒に仕事ができることを楽しみにしています。



02

都市整備課 道路班

石田 太一（令和4年度採用）

土木技師



どんな仕事をしているの

私の所属している都市整備課道路班の主な業務は、道路の修繕工事や、道路と民地の境界確定など、道路等の維持管理業務です。道路、橋、トンネルなどの点検や、老朽化した道路の修繕など、町民の皆様が安心して安全に暮らせる町になるよう、日々業務を行っています。私は窓口業務や工事設計、工事監督等の工事に関する業務を主に行っていますが、時には自分自身で道路の簡易的な補修を行ったりするなど、現場で汗を流すこともあります。道路や橋などは生活の中でなくてはならない施設であり、安心安全に直結することを意識して業務を行っています。

仕事のやりがいは何ですか

道路は生活の中で大切な施設であり、身近な施設でもあります。簡単には解決できない問題も中にはありますが、自分が担当した工事で道路がきれいになることで、成果が形となり実感できたり、町民の方から感謝の言葉をいただいたりすることは嬉しく思います。一つ一つの現場で、状況や住民の意向を理解しながら仕事を進めることで、自身の成長を感じることが出来ます。私は二宮町が地元であり、現在も二宮町に住んでいます。地元のために働き、自身が成長し、また地元のために還元していくことも喜びの一つです。

皆様へのメッセージ

二宮町の職員数は決して多いとは言えません。そのため、一人一人が感じるやりがいは大きいと思います。特に技術職にとっては、これまで学んだことや仕事を通じて得た知識などをまちづくりに生かしやすい環境にあると思います。二宮町をよりよいまちにするため、皆様と一緒に働けることを楽しみにしています。



03

子育て・健康課 健康づくり班

長田 正子（令和4年度採用）

保健師



どんな仕事をしているの

健康づくり班では、健康づくり事業を基本とし、特定健康診査、がん検診、各種予防接種、特定保健指導、未病センターにのみやの運営、こころの相談、地区組織活動として健康づくり普及委員に関する業務を主に行っています。私は主に、こころの相談と特定保健指導、地区組織活動として健康づくり普及委員を担当しています。特にこころの相談に力を入れており、自殺予防のための普及啓発活動、地域連携の体制構築、個別相談を行っています。日々、町民の方の気持ちに触れながら二宮町として必要な自殺対策について模索しています。

仕事のやりがいは何ですか

二宮町は、町の面積と人口規模から町民との距離も近く、保健師活動では地域と密着し、対象者の家族を含めた包括的な支援を行っています。顔の見える関係を築きながら子どもから大人まで幅広く親子3代4代の支援が行えます。町民にとって保健師が身近な存在となっていて、ライフステージに寄り添える活動は、私にとってやりがいとなっています。保健師という仕事は、相談という時間を通し相談者の人生に触れる瞬間があります。人生に最善の答えはないですが、その方にとってより良い答えは何かと考えていく支援は、保健師ならではの仕事だと思っています。日々勉強する姿勢が必要となり、自己研鑽に励んでいます。

皆様へのメッセージ

庁内には、現在7名の保健師が働いています。年齢や経験はそれぞれですが、お互いの立場が持つ意見を尊重し合える雰囲気があり、自由な発想を共有できる関係を築けています。また、自身のライフステージにおける育児や介護の時間を確保できることも、働きやすさの1つと言えます。ぜひ二宮町で一緒に働きませんか。



04

消防署 第2警備隊

高橋 啓太（平成31年度採用）

消防職



どんな仕事をしているの

私が出動する部隊は大きく分けて3つあります。一早く火災現場に向かい火を消す消防隊。急病人やケガをしている人、苦しんでいる人のもとへ駆けつけ処置・観察をして病院へ搬送する救急隊。震災、水難等で身動きが取れなくなってしまった人を救う救助隊。どれも現場の最前線で活躍できる人の役に立てる仕事です。また日々の業務では、災害がいつ来ても対応できるよう安全・確実・迅速をモットーに訓練に励んでいます。それ以外にも、火災が発生しないように事業所の消防設備の点検・指導や町民への応急手当講習、自衛消防訓練など町民への防災意識を高める活動をしています。

仕事のやりがいは何ですか

私は、小学生の頃に救急隊にお世話になり、「大丈夫ですか」と声をかけられた際にとっても安心感が得られたのを今でも覚えています。このことがきっかけで人の役に立つ仕事がしたいと思い、その一心で消防士になりました。この仕事は、体力面、精神面などきつい面もありますが、それ以上に小さい子供たちが消防本部に来て「消防士かっこいい」と目を輝かせながら言ってくれたり、お礼のお手紙をいただいた際に人の役に立っている事が実感でき、この仕事をやって良かったなと感じます。そして、そういった言葉をいただくと今後より一層努力して頑張ろうと思います。



皆様へのメッセージ

受験予定の皆様へ

多くの採用試験があり大変な時期だと思いますが、今の勉強や努力は必ず糧となり今後の消防人生において支えになると思いますので精一杯頑張ってください。二宮町消防本部職員全員が皆さんと一緒に仕事ができることを楽しみに待っています。

ONE TEAM👍

きみの 職場に なりたい



©東京ハイジ/二宮町

二宮町総務部総務課

住 所 〒259-0196
二宮町二宮 961 番地
電 話 0463-71-3315 (直通)

二宮町 HP



Facebook



Youtube

